

# 平成29年度 事業報告



平成30年5月  
社会福祉法人 平成福社会





# 平成29年度 てまりデイサービスセンター 事業実施報告書

		登録者数	延利用者数	一日平均利用者数	保険請求額	利用者負担額	食費その他	総合計
H29	4月	81	707	23.6	6,075,290	709,150	484,389	7,268,829
	5月	83	762	24.6	6,506,357	770,653	518,286	7,795,296
	6月	78	712	23.7	6,123,496	728,504	483,073	7,335,073
	7月	79	771	24.9	6,637,497	796,653	527,493	7,961,643
	8月	85	799	25.8	6,983,393	828,187	548,913	8,360,493
	9月	80	735	24.5	6,247,875	733,645	506,703	7,488,223
	10月	79	731	23.6	6,224,696	716,014	498,748	7,439,458
	11月	79	701	23.4	5,906,661	710,579	492,084	7,109,324
	12月	79	741	23.9	6,303,384	733,462	525,903	7,562,749
H30	1月	78	701	22.6	5,999,600	711,430	481,766	7,192,796
	2月	76	625	22.3	5,289,937	628,843	428,409	6,347,189
	3月	82	756	24.4	6,429,278	754,892	519,687	7,703,857
合計		79.9	8741	23.9	74,727,464	8,822,012	6,015,454	89,564,930

## 行事・調理レクリエーション内容

- 4月 お花見ドライブ(14日/イングリッシュガーデン)・ふきのとう料理(21日)
- 5月 買い物ツアー(23日・30日)・クレープ作り(26日)  
演芸大会参加(16日)
- 6月 外食ツアーin菅畑レストラン(14日・21日・28日)  
どら焼き作り(28日)  
法人花植え参加(4日)
- 7月 セタ飾り作り、セタレクリエーション(7日)・ワンタンスープ作り(12日)
- 8月 デイサービス夏祭り(29日)
- 9月 敬老会(18日)・てまり祭り参加(10日)・枝豆フライ作り(28日)
- 10月 外食ツアーin菅畑レストラン(5日・12日・19日)  
デザートピザ作り(26日)/文化祭作品作り(29日)
- 11月 演芸大会(4日)・ハツ橋作り(30日)  
文化祭見学(開催日に随時)
- 12月 クリスマス会・クリスマスケーキ(20日)
- 1月 新年会(1日~3日)・蕎麦打ちくフードリンク職員協力あり>(29日)
- 2月 節分レクリエーション(3日)・ロリポップチョコ(20日)
- 3月 ひな祭りレクリエーション(3日)/餃子ピザ作り(26日)

※月に1度、調理レクリエーションを行い、一緒におやつ作りを行なった。  
利用者にも好評だったので、来年度も継続していく。フードリンク様の協力で、蕎麦打ち体験等、普段のレクリエーションでは出来ないことを行うことができた来年度も協力依頼し、計画していく予定。  
※外食ツアーや買い物ツアー等の外出レクリエーションは皆様、大変喜ばれていたため、来年度も計画をしていく。外食ツアーは大変好評だったため、2回実施した。

## コーヒータイムの実施

午後の静養後、コーヒータイムとして、好きな飲み物を選んで提供している。  
(コーヒー・紅茶・ココア・レモンティー・アップルティー・ミルクティー・昆布茶・期間限定メニューでカルピスや生姜湯等)  
大変好評で「人から入れてもらうお茶は美味しい」と楽しみにされている方も多い。来年度も継続で実施する。

## 個別レクリエーション

午前中の入浴の待ち時間等、余暇時間を充実させる為に個別レクリエーションを行なった。月のカレンダー製作や塗り絵・間違い探し等やカラオケを行い、みなさんに楽しんでいただけた。塗り絵等、個人で行った物に関しては、持ち帰って頂いている。在宅生活の中にも少し生かしているように感じる。塗り絵は、てまり文化祭にも出品した。

## 個別機能訓練

要介護1~5の方には個別機能訓練加算(Ⅱ)・要支援の方には運動器機能向上加算を算定。  
機能訓練指導員より、利用者の心身等の状況に応じて、日常生活を送るのに必要な機能の回復又はその減退を防止するための訓練並びに心身の活性化を図るための活動を行なった。  
主に、歩行訓練(杖、歩行器歩行・平行棒を使用して行なう)・四肢の運動・拘縮予防のマッサージやストレッチ・計算問題や音読等の脳リハビリを行なった。

## 口腔機能向上

看護師により、利用者の口腔内を観察して、口腔に関しての助言・指導を行なう。ご本人・家族・ケアマネより希望があった方に行い、初回でアセスメントを行なう。3ヶ月毎に評価を行っている。  
毎日の昼食後の口腔ケア時に、汚れや介助の必要性をチェックして、評価の参考としている。

## ボランティア受け入れ

- ・たんぼぼ演芸サークル様慰問
- ・双葉保育園様慰問
- ・天使幼稚園様慰問
- ・東町神楽保存会様 来所(1月1日)
- ・個人ボランティア様(3名)が午前中に来てくださり、利用者のお話相手やお茶だし・お昼の準備等をして下さる。

## 会議・ミーティングについて

デイサービス会議は、毎月第2水曜日開催。(業務終了後)  
1日4回ミーティングを行っている。(迎え前・迎え後・昼食後・業務終了後)  
職員同士の情報共有を大切にしている。業務終了後は、デイサービス理念に沿った対応ができていたかを評価。次の日につなげていく。日々、利用者様により良いサービス提供できるように、職員が意識を高めて業務に当たっている。

## 障害者利用について

平成29年度、障害者利用はありませんでした。



# 平成29年度 てまりグループホーム事業実施状況報告

## 第一グループホーム

要介護平均 2.7

平均年齢 87.9歳

入・退所 4月入所1名

7月退所1名

8月入所1名

9月入所1名・退所1名

11月入所1名・退所1名

(平成30年3月時点 男性2名・女性7名)

### 入院状況

H29.5.12~5.22	11日
H29.6.24~7.7	14日
H29.11.3~11.15	13日
H30.1.28~3.20	52日
H30.3.8~	24日
延べ	114日

## 第二グループホーム

要介護平均 2.7

平均年齢 87.0歳

入・退所 4月入所1名

8月退所1名

9月入所1名

12月入所1名・退所1名

(平成30年3月時点 男性2名・女性7名)

### 入院状況

H29.3.28~5.10	45日
H29.5.30~6.9	11日
H29.7.27~8.31	36日
H29.12.8~2.25	80日
延べ	172日

＜苦情処理報告＞ 苦情件数 0件

＜食事提供状況について＞ ・入居者の要望を聞きながら、職員が翌日の朝食・昼食・夕食の献立を作成している。

・随時、グループホーム内外の栄養士より献立表をチェックしてもらい、献立の内容・栄養バランス について指導・アドバイスをもらっている。

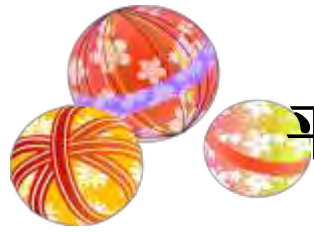
＜入浴実施状況について＞ ・グループホーム内の家庭浴槽で連日、入居者の希望時間に入浴を実施。

＜機能訓練実施状況＞ ・筋力低下、関節硬縮防止とリフレッシュを目的に連日10:00頃より全入居者を対象に体操を行った。

(内容) 口の体操、ラジオ体操他、季節の歌を歌う。

＜その他＞ 3ヶ月に一回グループホーム通信(広報誌)発行

月/日	内 容	場 所	参加者	
4月17日	お花見(GH合同)	見附市民の森	入居者	8名
5月14日	母の日レク	グループホーム食堂	入居者	7名
6月27日	外食ドライブ	下田の道の駅	入居者	9名
7月15日	焼肉大会(GH合同)	てまり東側駐車場	入居者	9名
8月11日	そうめん流し	グループホーム食堂	入居者	8名
9月23日	敬老会(GH・分家・特養)	おりなす	入居者	9名
10月24日	外食ドライブ	栃尾美術館	入居者	9名
12月15日	忘年会・家族交流会	グループホーム食堂	入居者	9名
2月3日	節分レク	グループホーム食堂	入居者	8名
3月3日	ひな祭りレク	グループホーム食堂	入居者	8名



# 平成29年度 てまり訪問介護事業実施状況報告

		身体 介護1 (回)	身体 介護2 (回)	身体1 生活1 (回)	生活3 (回)	29年度 実績 (円)
H29	4月	365	33	12	38	1,403,875
	5月	339	35	14	37	1,202,960
	6月	316	36	7	37	1,630,950
	7月	328	79	4	32	1,342,370
	8月	353	46	5	26	1,244,240
	9月	273	33	4	23	1,191,670
	10月	274	40	4	54	1,100,832
	11月	243	32	5	60	1,126,850
	12月	266	53	4	50	1,058,165
H30	1月	288	41	11	55	1,060,205
	2月	250	40	12	41	1,174,408
	3月	317	46	13	55	1,159,325
合計		3612	514	95	508	14,695,850

## ・内部研修報告

6月16日 「危険予知訓練研修」

(出席者) 五十嵐裕美 大橋弘子 増沢恵子

6月20日 「褥瘡予防研修」

(出席者) 大橋弘子 増沢恵子

10月10日 「介護職員の職業倫理・法令遵守研修」

(出席者) 五十嵐裕美 増沢恵子

10月20日 「感染対策研修」

(出席者) 五十嵐裕美 大橋弘子 増沢恵子

11月2日 「安全運転DVD研修」

(出席者) 大橋弘子 増沢恵子

11月17日 「拘束・虐待防止研修」

(出席者) 増沢恵子

12月4日 「安全運転講習」

(出席者) 五十嵐裕美

3月16日 「認知症研修」

(出席者) 五十嵐裕美

## 2. ヘルパー会議、カンファレンス報告書

毎月開催し、業務の伝達、報告、相談を行った。

カンファレンスは会議の後に開催し利用者の状態の把握と訪問の計画、確認を行った。

## 3. その他

サービス実施記録、訪問日程表、パート職員出勤簿、日程変更ノートについて様式を変更し、業務改善を行った。また、新たに個人別緊急対応のマニュアル、正職の業務連絡ノートを作成した。





## 平成29年度 てまり訪問看護事業実施状況報告

平成29年度のべ利用者……	111名	(昨年度93)	男:女=2:5(昨年同様)
サービス開始者……	67名	(昨年度49)	
サービス終了者……	52名	(昨年度43)	
ターミナル利用者……	3名	(昨年度13)	
医療保険利用者……	30名	(昨年度28)	
月平均利用者数……	56.8名	(昨年度53.8)	

### 1) 月利用者数50人を維持し、55人以上を目指して活動、最終的に達成できた。

- ・サービス開始者、終了者は、各20名、10名ずつ増加した。それは、昨年度との利用者数の比較に現れている。一ヶ月未満で終了する利用者は22人であった。
- ・運営方針の「ご利用者が安心してすごせる健康サポーターを目指します」に基づき、丁寧な対応を心がけてきた。新規利用者は全て受け入れている。
- ・ケアマネはてまり以外に、栃尾地域の各居宅、見附、長岡圏域から利用相談あり、利用者を受けている。また、主治医によっては、制度上の利用相談を受けることが多々あり、選ばれる事業所となっている。
- ・タブレット端末を使用した介護医療連携システム「フェニックスネットワーク」を継続、主治医や他の介護事業所との連携を行った。
- ・課題として、現在は看護師3人、准看護師1人、計4人体制であるが、デイサービスとの兼務、3ヶ所の健康管理事業を実施する中で、今後の利用者増加に対応できるかが当面の問題である。利用者数、訪問日程は流動的であり固定することはない。が、いつでも対応できるような体制基盤固めは必要である。看護師が疲弊する前の増員を希望する。

## 2) 訪問回数は、月平均250回で、昨年とほぼ同様だった。利用者数の伸び、短期利用者の数から、一人当たりの訪問回数はやや減少した。

内訳:介護保険は 2400回 昨年比1.00倍で、前年同様に留まった。医療保険は 600回 0.85倍で前年度を下回り、ターミナル利用者が昨年度の1/4だったことに影響されている。精神訪問看護の対象者は、前年度6人に対し、10人に増加。11月に栃尾地区で多職種交流会の際、田宮病院の医療相談室とのコンタクトを取れたことで、入院患者の紹介が増えたことが大きい。栃尾地区での精神訪問看護は今後も依頼が来ることが予測される。

## 3) 加算について

24時間オンコールの加算は、利用者の半数を占め、昨年と同様。特別管理加算の算定者は昨年度とほぼ同等。褥瘡も特別管理加算の対象となるので、今後は、アセスメント～モニタリング、総合的なケアを展開することで、きっちり加算を取れるように努力する。

## 4) ヒヤリハット・事故について

事故 4件 (内服薬セットミス2件、請求事務ミス2件、車両事故3件)、クレーム2件

## 5) 利用者満足度調査の結果

・H29年9月～11月

利用中の56名に配布、41名の回収(回収率73%) 回収率は、ほぼ前年どおりだった。寄せられた意見のの中に、「本人を呼ぶ時に、おばあちゃんと呼ばないで欲しい」「認知症が進むにつれて今後どのようにすればよいのか?」、「訪問看護でできることが分かってよかった」等があり、接遇について、訪問看護でできるケアや認知症への関わりについて今後の展開を検討した。平成30年度は、法人が委託事業として行なっている「オレンジカフェ」に訪問看護も参画する。



# 平成29年度 てまり分家(小規模多機能) 事業実施状況報告

		新規登録者数 (人)	総登録者数 (人)	平均介護度	通い 一日当	泊り 一日当	訪問 一日当
H29	4月		14	2.5	9.7	3.7	2.0
	5月	2	16	2.4	11.4	3.7	2.0
	6月		16	2.4	11.0	3.8	2.9
	7月		16	2.4	11.4	3.7	2.7
	8月		16	2.4	10.5	3.9	2.8
	9月		16	2.4	10.5	3.8	2.9
	10月	1	16	2.8	11.5	4.2	2.0
	11月	1	17	2.7	11.5	3.4	2.4
	12月	1	17	2.5	12.8	3.7	2.4
H30	1月	2	19	2.4	10.3	4.1	3.5
	2月	1	19	2.4	11.8	4.5	2.6
	3月	1	18	2.2	11.1	3.2	3.5
合計		9	16.7	2.5	11.1	3.8	2.6

## 1. 運営推進会議実施状況

2ヶ月に1回、地域密着型事業所合同(てまりGH・テンテンGH・てまりの分家・てまり特養・てまりDH)で開催した。

## 2. 外部評価等状況

・本年度より、「運営推進会議等を活用した評価」式に変更となる。6～2月で実施した。

①事業所評価:9月      ②運営推進会議で検討:12月

③評価確定:3月 その後、長岡市に提出する。

## 3. 行事、活動等状況

4月	・桜散策ドライブ ・大名行列見学(昼食は花見御膳)・花見会	<畑作業>
5月	・端午の節句レク ・ピクニック	
6月	・雰囲気を変えた昼食会・調理レク・七夕飾り作り	
7月	・七夕レク ・外食ツアー(2箇所選択式)	
8月	・流しそうめん(昼食) ・GHと花火大会	
9月	・敬老会家族交流会(地域密着型事業所合同) ・おいらこの湯(足湯)	
10月	・運動会 ・外食ツアー	
11月	・おはぎ作り ・出前寿司	
12月	・クリスマス会・クリスマス飾り作り ・雰囲気を変えた昼食会	
1月	・正月レク(1月1日～3日) ・小正月まゆ玉作り ・書初め	
2月	・節分 ・昼食鍋パーティ	
3月	・ひな祭り・調理レク	

## 4. 外部交流・地域交流

- ・GH入居者、DS利用者、DH利用者との行き来の交流や、合同行事の実施を行なう。
- ・法人内事業所の利用者、散歩に来られる。
- ・利用者なじみのある店等へ外出介助。(買物など)



# 平成29年度 てまり居宅介護支援事業所実施状況報告

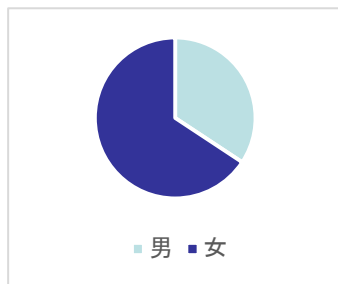
## ①利用状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	平均
給付	108	101	101	100	103	101	101	100	98	97	96	97	1203	100.2
予防	4	5	6	6	6	6	7	7	7	7	9	8	78	6.5
調査(件)	9	10	11	10	11	10	10	13	20	20	18	22	164	13.6
要支援1	0	0	0	0	0	1	1	3	3	3	4	3	18	1.5
要支援2	4	5	6	6	6	5	6	4	4	4	5	5	60	5
要介護1	24	21	19	20	19	20	22	25	25	25	26	22	268	22.3
要介護2	33	31	34	31	33	34	35	33	31	32	31	34	392	32.6
要介護3	21	20	19	20	20	20	19	19	22	20	22	24	246	20.54
要介護4	21	20	20	21	22	21	20	19	15	15	13	13	220	18.3
要介護5	9	9	9	8	9	6	5	4	5	5	4	4	117	9.7
計	112	116	107	106	109	107	108	107	105	104	105	105	1289	

(単位:人)

## ②男女比 (H30.3.31時点)

男	36
女	69
計	105



## ③年齢別 (H30.3.31時点)

65歳未満	0
66～69	4
70～74	5
75～79	6
80～84	28
85～89	31
90～94	23
95歳以上	8
計	102

(単位:人) 最高年齢:100歳 1名

## 1. 運営報告

- ・いつもだと冬季間に老健等へ入所していた方が退所するため7月頃より新規利用者が増える予定だったが、昨年度は、11月まで利用者が伸びず、アップにつながらなかった。そのため収入減となり、認定調査を10件から20件に増やして収入の維持を図ることにした。
- ・11月より3月までてまり小規模へ7件の利用者を紹介する。
- ・ケアマネの一人が地域委員であるため、法人のアピール等を行いながら、地域とのつながりも行っている。
- ・今年度より他の居宅事業所と定期的に事例検討を行っており、地域での課題や困難事例に対応できるようにしている。

## 2. 苦情・車両事故について

H29年度は、苦情は出ていない。今後も言葉使いなどに注意して利用者とコミュニケーションを図っていく。

## 3. 外部研修参加状況

小規模多機能自治と地域コミュニティ活動について	中越圏域高次機能障害支援従事者研修会
成年後見人制度について	主任介護支援専門員研修
県難病医療ネットワークフェニックスネットについて	栃尾地域連多職種交流会
会議運営スキル研修	診療報酬・介護報酬同時改定に向けての方向性
災害時の食の備えと高齢者の栄養ケアを考える	認定社会福祉士 基礎研修



# 平成29年度 てまり特別養護老人ホーム実施状況報告

## 【てまり特別養護老人ホーム 基本理念】

『敬愛の心で、いつもの暮らしを支えます。～We are ベストケアグループ～』

### ＜行動指針＞

- ①いつも笑顔と優しい言葉で入居者様に寄り添います。
- ②入居者様の立場に立ち、家庭的な雰囲気作りに努めます。
- ③入居者様の施設サービス計画を基に、個々に合った支援を徹底していきます。
- ④入居者様家族や地域とのつながりを大切にしていきます。
- ⑤明るく・楽しく・はつらつと仕事に励みます。

## 1. 活動報告(H29.4～H30.3.31)

※毎週月曜日14時～15時「寺子屋てまり」実施中

## 2. 平成29年度てまり特別養護老人ホームベッド稼働率

稼働率=98.2%

平均介護度:4.17    平均年齢:88.6歳

## 3. H29年度事故報告、ヒヤリ・ハット、クレーム報告書件数

事故報告49件    ヒヤリハット18件    クレーム0件

# てまり特別養護老人ホーム 月別収入

		収入実績(円)
H29	4月	12,606,519
	5月	12,266,980
	6月	11,739,516
	7月	12,160,378
	8月	11,412,350
	9月	12,517,956
	10月	12,097,288
	11月	11,661,030
	12月	11,894,081
	H30	1月
2月		10,310,379
3月		12,880,917
合計		143,404,820





# 平成29年度 てまりショートステイ実施状況報告

		延べ利用者数	一日平均	平均介護度	利用実績 (円)
H29	4月	214	7.1	2.9	2,700,995
	5月	208	6.7	3.2	2,733,440
	6月	188	6.3	3.1	2,390,860
	7月	119	3.8	2.8	1,507,060
	8月	140	4.5	3.0	1,804,900
	9月	133	4.4	2.7	1,660,010
	10月	205	6.6	2.8	2,605,390
	11月	211	7	3.1	2,643,730
	12月	227	7.3	2.8	2,831,540
H30	1月	207	6.7	3.0	2,636,760
	2月	264	9.4	2.7	3,233,310
	3月	234	7.5	2.8	2,906,790
合計		2350	6.4	2.9	29,654,785

## 1. 送迎について

＜送迎時間及び提供時間＞

迎え15:00出発、送り13:30出発。

## 2. 会議・カンファレンスについて

○ショートステイ会議の実施(概ね月1回・全員出席・必要時は随時)

業務終了後、ショートステイにおける業務の見直し・検討、介護保険法の改正に伴う説明・検討、そして次年度における援助目標・方針決定を全員出席のもと開催した。

## 3. その他活動について

- ・ボランティアの受け入れ(話し相手、紙芝居、演芸、手品、歌謡、踊りなど)
- ・地域施設との交流(双葉保育園、白山保育園、天使幼稚園)
- ・介護福祉士、ホームヘルパー2級過程、教員福祉体験実習生の受け入れ
- ・近隣特定高齢者(認知症初期、独居、日中独居等)を募り、お茶のみ話し相手ボランティアとして受け入れ、地域に開かれたショートステイを目指した。
- ・年間行事計画 日々のグループリハやレクの内容について  
平成29年4月～平成30年3月はほぼ前年度どおり
- ・天気の良い日は外へ出てお茶を飲む・ドライブに出かける(四季を楽しむ目的)・地域の行事の見物など季節や栃尾らしさを思い出すような行事にこまめに足を運ぶことができるように行なった。



# 平成29年度 てまりデイホーム実施状況報告

		登録者数	延利用者数	一日平均利用者数	保険請求額 (円)	実績 (円)
H29	4月	18	207	6.9	2,196,756	2,595,050
	5月	18	207	6.7	2,153,745	2,593,980
	6月	20	211	7.0	2,228,823	2,647,140
	7月	22	227	7.3	2,382,587	2,827,521
	8月	22	250	8.1	2,647,836	3,137,462
	9月	25	271	9.0	2,825,307	3,354,226
	10月	24	232	7.5	2,388,987	2,866,783
	11月	21	192	6.4	1,965,888	2,345,588
	12月	23	208	6.7	2,157,075	2,574,046
H30	1月	24	207	6.7	2,103,030	2,509,003
	2月	17	181	6.5	1,861,551	2,197,643
	3月	21	210	6.8	2,182,473	2,603,207
合計		21.3	2603	7.1	27,094,058	32,251,649

## 個別活動・体操・レクリエーション

AM活動、入浴を待っている時間には、少人数のグループを作り、季節に応じた作品作りやタオルたたみ、個別対応でのリネン交換や昼食の準備(米とぎ、味噌汁作り、洗い物)など、生活動作を取り入れ活動的に過ごして頂いた。昼食前には誤嚥予防に口腔体操を行っている。

PM活動、昼食後、静養をされる方は休まれ、起きていられる方には茶碗洗い、洗濯干しなどを手伝って頂くなどして時間を過ごして頂いた。

14時より、集団レクや季節の行事を行い、馴染めない方には個別にて寄り添う対応を行ってきた。

生活リハビリ、作業療法、美容ケア、音楽療法と認知症ケアを実施した。

## サービス担当者会議参について

ケアマネージャーから連絡を受けたあと、本人の自宅や他事業所、むすんで相談室にて会議を行う。

主に、相談員が参加。都合にて不在の場合は、介護員が出席。その日のうちに会議の内容を報告している。会議の内容を全職員が共有している。

## その他の活動内容について

- 他施設の方と交流(双葉保育園・小千谷モスコウラDH)
- インターシップ受け入れを行なう。
- 介護相談員派遣受け入れを行なう。
- 栃尾の文化祭へ作品の出品を行なう。
- 毎月一回、ミニ避難訓練の実施。
- 季節に応じた外出レクの実施。(花見、紅葉など)
- 季節に応じた行事レクの実施。(ひな祭り、節分、クリスマスなど)
- 毎月二回、音楽療法、美容ケアの実施。
- そば打ち体験を行う。
- 畑作業(野菜作り)
- デイホーム新聞の作成(4月、6月、8月、10月、12月、1月、3月)
- CM地域ケア会議にてデイホームの取り組みを紹介する。



# 平成29年度 モスコーラ特養実施状況報告

平成29年度 モス・コーラ特養収入実績(空床ショート含む)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
国保連	8,648,793	8,400,507	8,429,863	8,529,187	8,302,676	8,666,306
利用料	780,907	792,394	760,387	771,773	829,709	765,159
その他	1,493,360	1,445,370	1,433,990	1,490,290	1,525,480	1,562,560
合計	10,923,060	10,638,271	10,624,240	10,791,250	10,657,865	10,994,025

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
国保連	9,244,207	8,876,708	9,305,476	8,877,222	8,537,121	8,990,279
利用料	849,263	809,472	840,914	851,248	820,889	912,521
その他	1,661,000	1,548,900	1,662,730	1,640,780	1,492,060	1,596,740
合計	11,754,470	11,235,080	11,809,120	11,369,250	10,850,070	11,499,540

## 1. 29年度基本方針

- ①お客様1人ひとりが望む将来像・状態像を念頭に置き、お客様が願う自立や暮らしをかなえられるよう、多職種が連携・協働してサービスを提供します。
- ②職員1人ひとりが「モス・コーラ」を構成している自覚を持ち、「モス・コーラ」がお客様に対してより良いサービスを提供できるよう運営に参画する意識を醸成します。
- ③日々の暮らしの中で、健康管理に努め元気に過ごせるよう支援します。

## 2. 29年度年間目標

- ①お客様を中心に考えたサービスの提供をします。
- ②人材育成に努めます。
- ③健康で過ごせるよう支援します。

## 3. 活動結果

- ①お客様が願う自立や暮らしを実現するために、担当職員を始め、多職種でケアプラン策定や家族と相談し、なじみの美容室での髪染めや、自宅外出、自分の力で移動したいという願いを実現するために車いすの自操の練習等を行うなど、一人一人に合った個別のサービスが提供できた。
- ②退院時や状態変化時は、その都度多職種や可能な時は家族も交えカンファレンスを行った。それにより、情報共有や介護方法の統一が行えた。
- ③委員会単位で、モス・コーラのサービス向上や状況について考えてもらうことにより、今までより意見が出やすくなったり、必要とされる研修等が実現できた。
- ④楽しみのある暮らしの提供については、特養3ユニット合同で運動会や年末の餅つきなどのイベントを行い、普段は見られないようなお客様のいきいきとした表情が見られ、好評を得た。



# 平成29年度 モスコーラデイホーム実施状況報告

## 平成29年度 モス・コーラ デイホーム収入実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
延利用者数	282人	289人	296人	314人	326人	326人
国保連	2,710,761	3,133,985	2,939,684	3,133,987	3,761,040	3,138,930
利用料	378,986	477,525	433,142	570,870	479,238	479,778
その他	151,740	156,060	159,300	168,480	176,040	169,560
合計	3,241,487	3,767,570	3,532,396	3,873,337	4,416,318	3,788,268

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
延利用者数	317人	317人	314人	266人	263人	332人
国保連	3,413,937	3,231,960	3,329,439	2,873,596	2,839,398	3,437,052
利用料	521,424	534,058	447,417	327,131	323,929	520,128
その他	171,180	171,180	169,020	143,640	142,020	179,280
合計	4,106,541	3,937,198	3,945,876	3,344,367	3,305,347	4,136,460

## 29年度 基本理念

住み慣れた地域の中で、その人らしい生活が出来るようお手伝いさせていただきます。

## 29年度 事業計画

- 1、一人一人の認知症状に適した生活リハビリを実施し、他のデイサービスと差別化できる運営を行う。
- 2、総合事業の実施
- 3、認知症サポーター養成研修の実施を行う。
- 4、モス オレンジカフェの実施
- 5、認知症の症状BPSDの緩和対策として、ハンドケアを実施。

## 事業計画についての結果

- ・日常生活機能診断について、毎月グラフ化し担当箇所に配布した。
- ・職員同士お客様についての認知症状を把握し、認知症通所介護計画書に盛り込み、認知症状の進行予防につながった。
- ・認知症の症状により、他事業所で対応困難な方の受け入れを断らずに対応した。  
新規利用希望者のキャンセル待ちが毎月平均4名いた。
- ・小千谷市の依頼で、認知症サポーター養成講座の講師を合計4回行った。
- ・H29年度オレンジカフェを合計11回実施した。  
合計144名利用があった。（本人2名、家族16名、地域113名、医療福祉関係者4名、行政職3名、ボランティア19名）認知症の方が参加をし、デイホームの利用につながった。
- ・BPSDの症状が強い方にハンドケアを行い、精神的に安定し落ち着く事がわかった。今後も継続して実施~~24~~。